

四組織合同講演会 (オンラインへの変更) の案内

主催：日本技術士会 近畿本部 農林水産部会・繊維部会・化学部会・環境研究会
協力：日本技術士会近畿本部、日本繊維技術士センター(JTCC)

日時：2021年9月18日(土) 13:30～16:30

場所：新型コロナ緊急事態宣言の延長に対応して、今回はZoomによるオンライン形式で開催

《演題1》 SDGs と繊維産業の現状とギャップを埋める

《講師》日本繊維産業連盟 環境・安全問題委員会 主査 長 保幸氏

《要旨》コロナ禍の終息が見通せないなか、繊維産業を含め、21世紀の産業界は様々な転換が求められています。2020年には、日本政府から循環経済への転換が表明され、2021年には国際公約として、二酸化炭素の2030年排出削減目標が大幅に引き上げられました。更に、近年、企業行動に対する社会の要請も多面化し、特に投資家からは、企業価値増大の要請に加え、社会課題への取り組み方針や進捗状況の開示も強く求められるようになりました。また、流通面でもネット販売が伸長を見せ、中古品市場が活況を示すなど、市場社会はダイナミックに動いています。今回は持続可能な開発目標(SDGs)と繊維産業の現状とギャップを埋める方策について説明します。

《演題2》 グリーンインフラからカーボンニュートラルまで

《講師》一般社団法人 グリーンインフラ総研 代表理事 木田 幸男氏

技術士 建設部門(都市および地方計画)、樹木医(登録第26号)

《要旨》グリーンインフラとは、自然が持つ多様な機能を賢く利用することで持続可能な社会と経済の発展に寄与するインフラや土地利用計画を示す概念です。都市に発生する問題を自然(グリーン)の力を活用して解決しようとするもので、環境保全、街づくり、防災・減災など、様々な分野を融合させる新しい概念として取り入れられつつあります。今回は、事例紹介を交えて、今後のわが国における社会資本整備の方向性やカーボンニュートラルとの関連について説明します。

【申し込み方法】

- ・メール本体に示しましたURLをクリックし表示される申込書に必要事項をご記入後、申込書の左側下部にある「送信ボタン」をクリックされれば、当方に届きます。
- ・クリックしても申込書が表示されない場合は、お名前、メールアドレス(Zoom使用)、所属および携帯電話番号(当日の緊急連絡用)を明記の上、伊藤博(itokyoto1118@maia.eonet.ne.jp)に直接お申込みください。
- ・申込期限：9月13日(月)

【参加費の支払い方法】

- ・参加費(資料代)：会員2,000円、非会員3,000円、近畿本部協賛団体(化学部会)は無料
- ・参加費送金先：参加費は該当する下記口座に、9月17日(金)までに振込みください。
Web振込を利用されると参加費の送金手数料を無料にできる制度があります。
- ・日本技術士会会員
Web振込先口座：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」：14310-83365591
ATM振込先口座：店名：四三八；預金種目：普通；口座番号：8336559
- ・化学物質管理研究会会員
振込先口座：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」：422-5242598
- ・上記以外の参加者はどちらの銀行口座でも可能です。

以上